

県内の野生イノシシにおける豚熱の確認について (県内75～81例目)

豚熱ウイルスの侵入を監視するため、野生イノシシの豚熱検査を行っておりますが、県内で新たに7頭の陽性が確認されましたのでお知らせします。

1 発見・捕獲日・捕獲場所等

県内発生例	発見・捕獲日	市町村	個体情報
75例目	11月30日(火)死亡発見	川崎町	幼獣, 雄, 体長 約60cm
76例目	12月1日(水)捕獲	角田市	成獣, 雄, 体長 約155cm
77例目	12月2日(木)死亡発見	大河原町	幼獣, 雌, 体長 約60cm
78例目	12月3日(金)捕獲	角田市	成獣, 雌, 体長 約70cm
79例目	12月3日(金)死亡発見	丸森町	幼獣, 雌, 体長 約80cm
80例目	12月5日(日)死亡発見	白石市	幼獣, 雄, 体長 約111cm
81例目	12月6日(月)死亡発見	大河原町	幼獣, 雄, 体長 約60cm

- 検査結果：12月9日(木)に仙台家畜保健衛生所の遺伝子検査で陽性と判定され、感染が確認された。
- その他：県内75～81例目の発見場所から半径10kmの監視区域内に計18カ所の養豚場があり、異常豚がないことを確認します。
これまでの経過と野生イノシシの検査状況は別紙のとおり。

【県の対応】

特定家畜伝染病対策本部を継続して設置しており、初発での対応と同様、以下の対策を実施します。

- 県内の養豚場に対して情報を提供するとともに、飼養衛生管理基準の遵守を再度徹底します。
- 継続して野生イノシシの捕獲及び豚熱検査について強化を図ります。
- 県内の養豚場では豚熱ワクチンの一斉接種が完了しているため、本事例による豚の移動や出荷が制限されることはありません。

●報道機関へのお願い

報道機関の皆様におかれましては、イノシシの発見場所、養豚場での取材は、本病のまん延を引き起こす恐れがあることから、厳に慎むようご協力をお願いします。

豚熱は、豚熱ウイルスによる豚、イノシシの熱性伝染病であり、人に感染することはありません。また、感染したイノシシの肉が市場に流通することはありません。万が一、感染したイノシシの肉を食べても健康に影響ありません。